

首都圏中央連絡自動車道
阿見東IC～大栄JCT間遮音壁工事

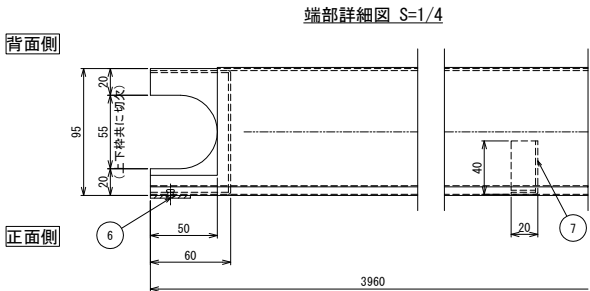
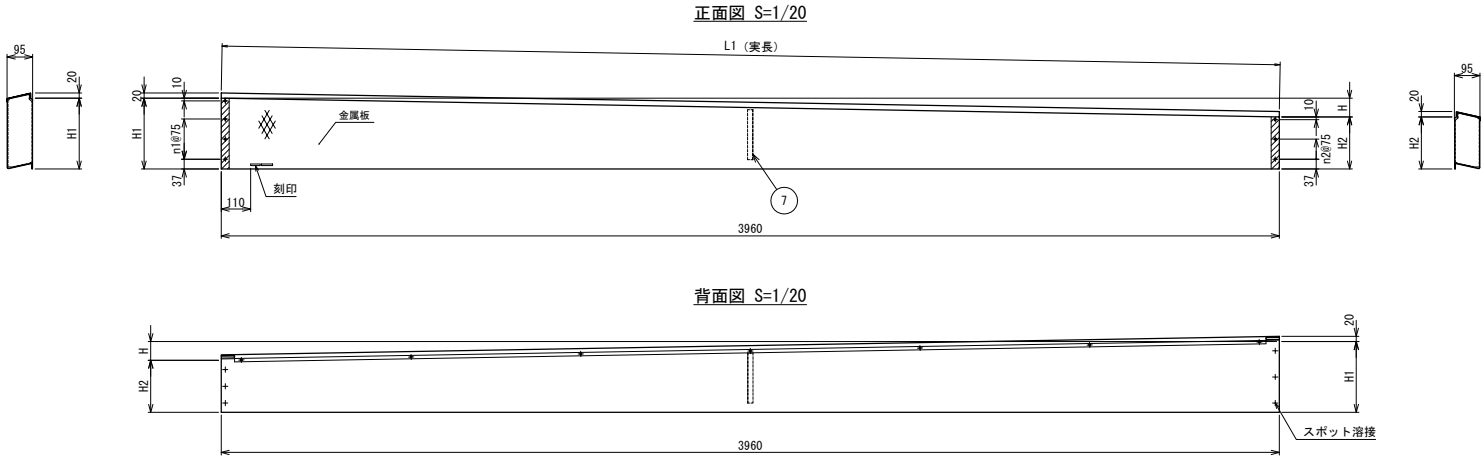
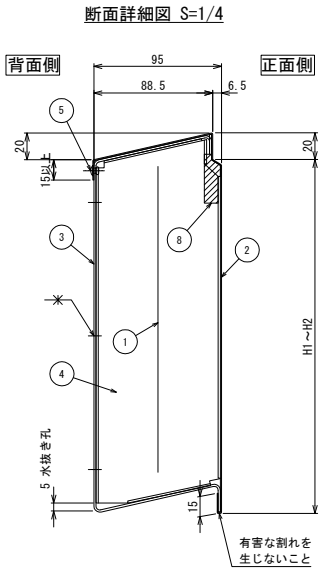
参考図

令和6年8月

東日本高速道路株式会社
関東支社 つくば工事事務所

図 面 目 録	
図 番	図 面 名
1～3	遮音板(金属製)台形パネル詳細図
4～6	参考図 部材表
7	工事工程表 (参考)

参考図 遮音板（金属製）台形パネル詳細図（1/3） S=図示
TypeA：H1（H2）≦ 500

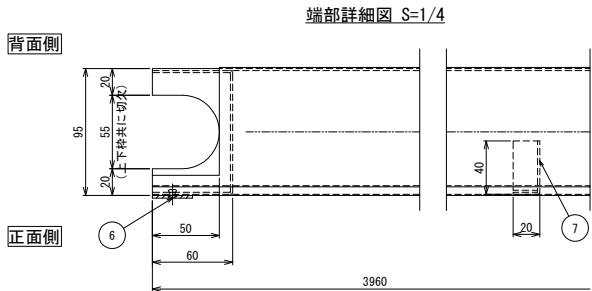
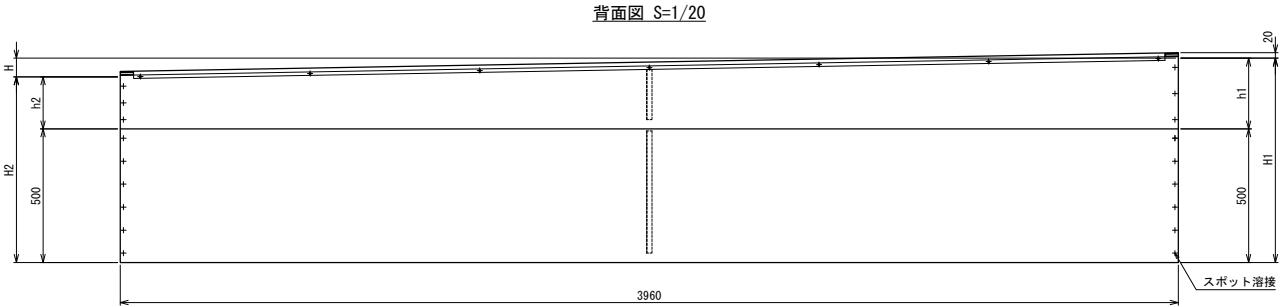
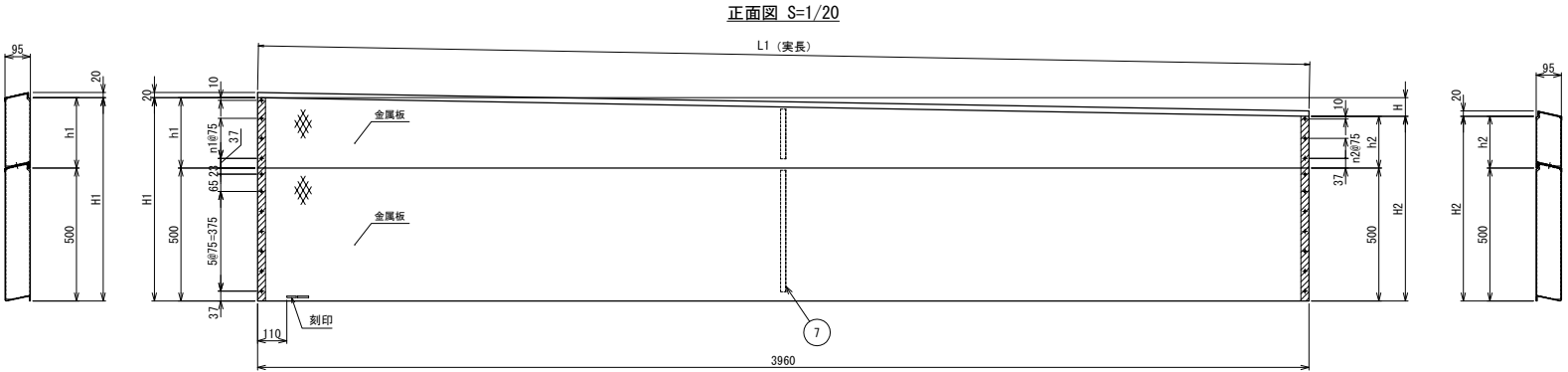
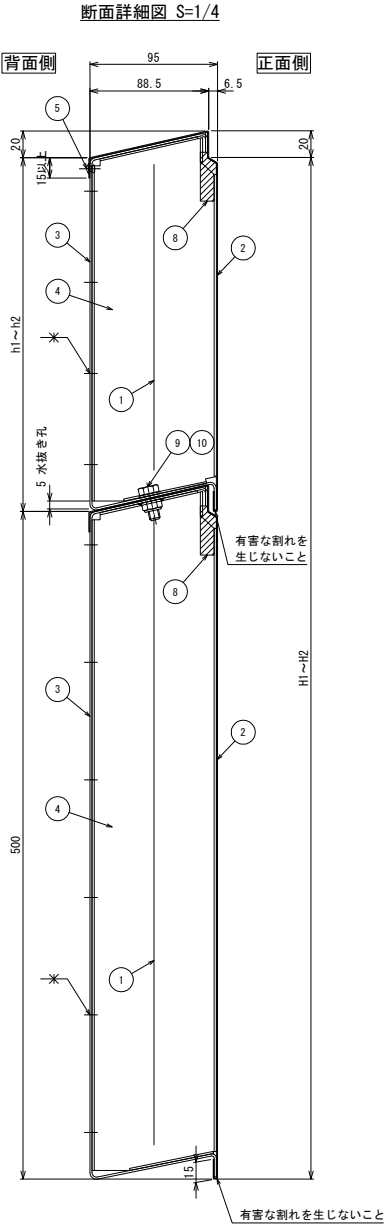


TypeA：H1（H2）≦ 500 (mm)								
符号	H1	h1	H2	h2	H	L（実長）	n1	n2
2D	450	-	333	-	117	3961.7	5	3
6D	500	-	410	-	90	3961	5	4
7D	410	-	310	-	100	3961.3	4	3

材料規格表		
番号	名 称	材 質
①	吸音材	グラスウール密度32kg/m ³ （JIS A6301）または表面に特殊な加工を施したポリエステルなど、所定の基準を満足するもの。
②	正面板	JIS H 4000 A5052P：1.0tまたは同等品
③	背面板	JIS G 3323 SGMH400 K27 または SGMC400 K27：1.6t
④	側面板	及び上記同等品
⑤	ブラインドリベット	φ4 SUS
⑥	シール材	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.19±0.03g/cm ³ 2t×30
⑦	中仕切板	JIS G 3323 SGMH400 K27 または SGMC400 K27：1.6t 及び上記同等品（※2950mmを超える場合取付）
⑧	シール材	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.108g/cm ³ （0.11±0.03g/cm ³ ） 20t×18

注）1. 特記なき折曲部は、内Rで1.5t（正面板t=1.0または同等品、背面板t=1.6）Rとする。
2. 吸音材の所定の基準とは、耐燃性、防水性、耐燃性などがこれに該当する。
3. 側面板に5mm以上の水抜き孔を設けるなどして、水が内部に滞留しないように対策する。

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大宮JCT間遮音壁工事			
図面の種類	参考図 遮音板（金属製） 台形パネル詳細図（1/3） TypeA：H1（H2）≦ 500		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	エヌエス環境株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

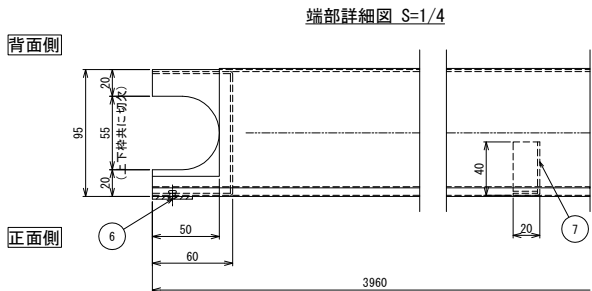
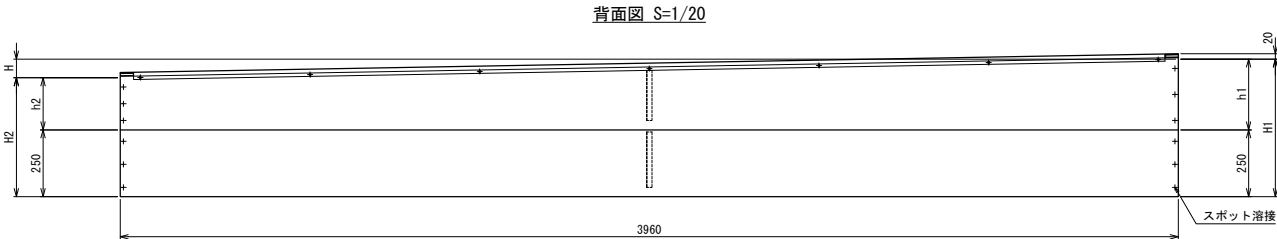
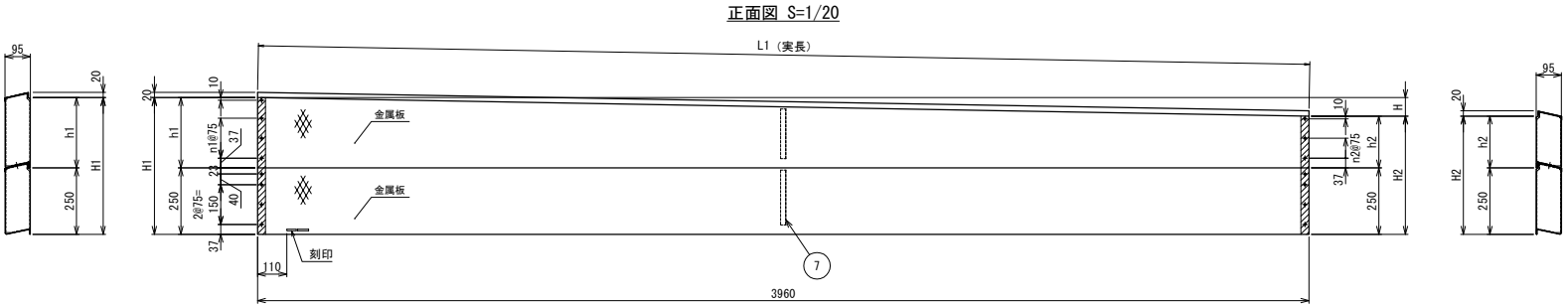
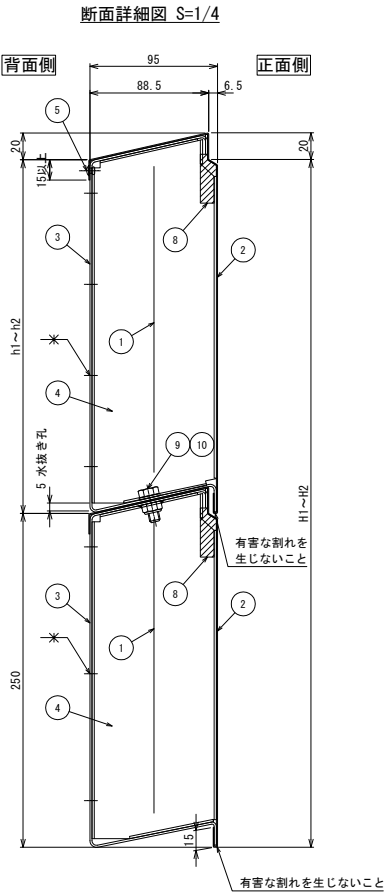


TypeB: H2 ≥ 600 (mm)								
符号	H1	h1	H2	h2	H	L(実長)	n1	n2
1D	860	360	755	255	105	3961.4	3	2
8D	810	310	700	200	110	3961.5	3	1
9D	700	200	600	100	100	3961.3	1	0

番号	名 称	材 質
①	吸音材	グラスウール密度32kg/m ³ (JIS A6301)または表面に特殊な加工を施したポリエステルなど、所定の基準を満たすもの。
②	正面板	JIS H 4000 A5052P, 1.0tまたは同等品
③	背面板	JIS G 3323 SGH400 K27 または SGHC400 K27:1.6t
④	側面板	及び上記同等品
⑤	ブラインドリベット	φ4 SUS
⑥	シール材	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.19±0.03g/cm ³ 2t × 30
⑦	中仕切板	JIS G 3323 SGH400 K27 または SGHC400 K27:1.6t
⑧	シール材	及び上記同等品(※2960mmを超える場合取付)
⑨	取付ボルト	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.108g/cm ³ (0.11±0.03g/cm ³) 20t × 18
⑩	取付ナット	M8×20(B.1W) SUS

注) 1. 特記なき折曲部は、内Rで1.5t(正面板t=1.0または同等品、背面板t=1.6)Rとする。
2. 吸音材の所定の基準とは、耐熱性、防水性、耐燃性などがこれに該当する。
3. 側面板に5mm以上の水抜き孔を設けるなどして、水が内部に滞留しないように対策する。

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大宮JCT間遮音壁工事			
図面の種類	参考図 遮音板（金属製） 台形パネル詳細図(2/3) TypeB : H2 ≥ 600		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	エヌエス環境株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	つくば工 事 務 所		



TypeC : H2 < 600 (mm)

符号	H1	h1	H2	h2	H	L(実長)	n1	n2
3D	525	275	417	167	108	3961.5	2	1
4D	610	360	498	248	112	3961.6	3	2
5D	690	440	580	330	110	3961.5	4	3
10D	600	350	500	250	100	3961.3	3	2

材料規格表

番号	名 称	材 質
①	吸音材	グラスウール密度32kg/m ³ (JIS A6301)または表面に特殊な加工を施したポリエステルなど、所定の基準を満足するもの。
②	正面板	JIS H 4000 A5052P-1.0tまたは同等品
③	背面板	JIS G 3323 SGWH400 K27 または SGWH400 K27:1.6t 及び上記同等品
④	側面板	
⑤	ブラインドリベット	φ4 SUS
⑥	シール材	クロロブレンゴムまたはEPDM 硬度0.19±0.03g/cm ³ 2t × 30
⑦	中仕切板	JIS G 3323 SGWH400 K27 または SGWH400 K27:1.6t 及び上記同等品(※2960mmを超える場合取付)
⑧	シール材	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.108g/cm ³ 0.11±0.03g/cm ³ 20t×18
⑨	取付ボルト	M8×20 (B.1W) SUS
⑩	取付ナット	M8用 SUS

注) 1. 特記なき折曲部は、内Rで1.5t(正面板t=1.0または同等品、背面板t=1.6)Rとする。
2. 吸音材の所定の基準とは、耐火性、防水性、耐燃性などがこれに該当する。
3. 側面板に5mm以上の水抜き孔を設けるなどして、水が内部に滞留しないように対策する。

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大宮JCT間遮音壁工事			
図面の種類	参考図 遮音板（金属製） 台形パネル詳細図 (3/3) TypeC : H2 < 600		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	エヌエス環境株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事務所		

参考図 部材表
稲敷市 外回り

名 称	符号	部 材	形 状 ・ 寸 法	@質量 (kg)	個数	質量(kg) 部材別	組合計	製作数	合計質量 (kg)	材 質	表面仕上	摘 要
金属板	1	EB無	500 × 95 × 3960	-	1	-	-	204	-	正面板		
	1D		860 / 755 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-	JIS H4000 A5052P t=1.0 または同等品		台形
	2D		450 / 333 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	3D		525 / 417 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-	背面板 JIS G 3323 SGMH400 K27 またはSGMC400 K27:1.6t 及び上記同等品		台形
	4D		610 / 498 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	5D		690 / 580 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	6D		500 / 410 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	7D		410 / 310 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	8D		810 / 700 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	9D		700 / 600 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	10D		600 / 500 × 95 × 3960	-	1	-	-	1	-			台形
	234枚	4R-1	500 × 95 × 3960	-	1	-	-	20	-			4%右上がり勾配用
	コンクリート板	1K	500 × 90 × 3960	-	1	-	-	52	-			
	52枚											
	支柱											
支柱	1本	H	125 × 125 × 6.5 × 9 × 2645	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱34用
支柱	18本	H	125 × 125 × 6.5 × 9 × 2600	-	1	-	-	18	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱35～52用
支柱	1本	H	150 × 150 × 7.0 × 10 × 3155	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱30用
支柱	1本	H	150 × 150 × 7.0 × 10 × 3055	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱31用
支柱	1本	H	150 × 150 × 7.0 × 10 × 2945	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱32用
支柱	1本	H	150 × 150 × 7.0 × 10 × 2845	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱33用
支柱	13本	H	194 × 150 × 6.0 × 9 × 4450	-	1	-	-	13	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱1～13用
支柱	1本	H	194 × 150 × 6.0 × 9 × 3993	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱28用
支柱	1本	H	194 × 150 × 6.0 × 9 × 3575	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱29用
支柱	10本	H	200 × 200 × 8.0 × 12 × 5500	-	1	-	-	10	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱14～23用
支柱	1本	H	200 × 200 × 8.0 × 12 × 4878	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱26用
支柱	1本	H	200 × 200 × 8.0 × 12 × 4462	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱27用
支柱	1本	H	350 × 175 × 7.0 × 11 × 5645	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱24用
支柱	1本	H	350 × 175 × 7.0 × 11 × 5400	-	1	-	-	1	-	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱25用
固定金具（金属板用）		H125用	標準部用 t=1.5	-	-	-	-	148	-	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	-	-	-	-	37	-	SUS301-CSP		
		H150用	標準部用 t=1.5	-	-	-	-	59	-	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	-	-	-	-	12	-	SUS301-CSP		
			コンクリート板用 t=1.5	-	-	-	-	8	-	SUS301-CSP		
		H194用	標準部用 t=1.5	-	-	-	-	121	-	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	-	-	-	-	29	-	SUS301-CSP		
			コンクリート板用 t=1.5	-	-	-	-	50	-	SUS301-CSP		
		H200用	標準部用 t=1.5	-	-	-	-	140	-	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	-	-	-	-	24	-	SUS301-CSP		
			コンクリート板用 t=1.5	-	-	-	-	46	-	SUS301-CSP		
PL	2本	H350用	84 × 6 × 4000	-				2		SS400		支柱24用
PL	2本	H350用	84 × 6 × 4255	-				2		SS400		支柱25用
土留板			500 × 90 × 3960	-	1	-	-	28	-			
			500 × 120 × 3960	-	1	-	-	23	-			
	74枚		300 × 90 × 3960	-	1	-	-	23	-			

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大冢JCT間道管壁工事		
図面の種類	参考図 部材表 稲敷市 外回り	
縮 尺		図面番号
設計会社名	エヌエス環境株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所	

参考図 部材表
稲敷市 内回り

STA. 166+80～STA. 167+32

名 称	符 号	部 材	形状・寸法	@質量	個数	質量(kg)		製作数	合計質量	材 質	表面仕上げ	摘 要
				(kg)		部材別	組合計		(kg)			
金属板	1	EB無	500×95×3960	—	1	—	—	39	—	正面板 PL-0.6 A5052P もしくは5052 背面板 JIS G 3323 SGMH400 K27 またはSGMH400 K27:1.6t 及び上記同等品		補強プレート付
	1P	EB無	500×95×3960	—	1	—	—	13	—			
52枚												
支 柱												
14本		H	125×125×6.5×9×2645	—	1	—	—	14	—	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱1～14
固定金具 (金属板用)		H125用	標準部用 t=1.5	—	—	—	—	104	—	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	—	—	—	—	26	—	SUS301-CSP		
土留板			300×90×3960	—	1	—	—	13	—			
13枚												

STA. 167+42～STA. 168+14

名 称	符 号	部 材	形状・寸法	@質量	個数	質量(kg)		製作数	合計質量	材 質	表面仕上げ	摘 要
				(kg)		部材別	組合計		(kg)			
金属板	1	EB無	500×95×3960	—	1	—	—	54	—	正面板 PL-0.6 A5052P もしくは5052 背面板 JIS G 3323 SGMH400 K27 またはSGMH400 K27:1.6t 及び上記同等品		補強プレート付
	1P	EB無	500×95×3960	—	1	—	—	18	—			
72枚												
支 柱		H	125×125×6.5×9×2645	—	1	—	—	14	—	SS400	HDZT77(旧 HDZ55)	支柱6～19
			125×125×6.5×9×3345	—	1	—	—	2	—			支柱1,支柱5
			125×125×6.5×9×3845	—	1	—	—	3	—			支柱2～4
固定金具 (金属板用)		H125用	標準部用 t=1.5	—	—	—	—	144	—	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	—	—	—	—	36	—	SUS301-CSP		
土留板			300× 90×3960	—	1	—	—	14	—			
			500×120×3960	—	1	—	—	8	—			
22枚												

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大冢JCT間道管壁工事		
図面の種類	参考図 部材表 稲敷市 内回り	
縮 尺	図面番号	
設計会社名	弘洋第一コンサルタンツ	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所	

参考図 部材表
成田市 内回り

名 称	符号	部 材	形 状 ・ 寸 法	@質量 (kg)	個数	質量(kg)		製作数	合計質量 (kg)	材 質	表面仕上	摘 要
金属板（上部用）	1H	ワイヤ受け付 EB付	500 × 95 × 3960	－	1	－	－	7	－	背面板 JIS G 3323 SGMH400 K27 または SGM400 K27:1.6t 及び上記同等品(※1)		
	7枚											
金属板	1	EB付	500 × 95 × 3960	－	1	－	－	7	－			
	7枚											
金属板	2	EB無	500 × 95 × 3960	－	1	－	－	126	－			
	3		500 × 95 × 2175	－	1	－	－	3	－			
金属板（下部用）	2P	EB無	500 × 95 × 3960	－	1	－	－	42	－			補強プレート付
	43枚		500 × 95 × 2175	－	1	－	－	1	－			補強プレート付
支柱	5本	H	125 × 125 × 6.5 × 9 × 1425	－	1	－	－	5	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	支柱1～5用
支柱(タイプ切替支柱)	1本	H	125 × 125 × 6.5 × 9 × 3020	－	1	－	－	1	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	支柱8用
伸縮部左側支柱	1本	JL1	125 × 125 × 6.5 × 9 × 1425	－	1	－	－	1	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	支柱6用
伸縮部右側支柱	1本	JR1	125 × 125 × 6.5 × 9 × 1425	－	1	－	－	1	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	支柱7用
支柱	42本	H	150 × 150 × 7.0 × 10 × 3370	－	1	－	－	42	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	支柱10～51用
支柱(タイプ切替支柱)	1本	H	150 × 150 × 7.0 × 10 × 3370	－	1	－	－	1	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	支柱9用
固定金具（金属板用）		H125用	標準部用 t=1.5	－	－	－	－	28	－	SUS301-CSP		
		H150用	標準部用 t=1.5	－	－	－	－	344	－	SUS301-CSP		
			最下段用 t=1.5	－	－	－	－	86	－	SUS301-CSP		
ワイヤ止め金具		φ8用	t=1.5	－	－	－	－	8	－	SUS301-CSP		
水切板		PL	168 × 1.6 × 3840	－	1	－	－	6	－	(※1)		
		PL	168 × 1.6 × 2218	－	1	－	－	1	－			
		PL	168 × 1.6 × 1572	－	1	－	－	1	－			
支柱前水切り板		PL	159 × 1.6 × 560	－	1	－	－	6	－	(※1)		
		PL	159 × 1.6 × 630	－	1	－	－	2	－			
シール材			2 × 15 × 3840	－	1	－	－	6	－	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.19±0.03g/cm3		
			2 × 15 × 2468	－	1	－	－	1	－			
			2 × 15 × 1322	－	1	－	－	1	－			
			2 × 15 × 125	－	1	－	－	6	－			
			2 × 15 × 250	－	1	－	－	2	－			
アンカーボルト			M10 × 70 (ゆるみ止めナット)	－	1	－	－	38	－	SS400相当	HDZT49 (旧 HDZ35)	穿孔式埋込ボルト
アンカーボルト			M20 × 170 (ゆるみ止めナット)	－	1	－	－	64	－	SS400相当	HDZT49 (旧 HDZ35)	穿孔式埋込ボルト
パネル落下防止ワイヤ			φ8(7×19SS/0) L= 5540	－	1	－	－	8	－	JIS G 3550 B種		
支柱回転防止ワイヤ	1式		φ8(7×19SS/0) L= 28060※	－	1	－	－	1	－	JIS G 3550 B種		
支柱落下防止ワイヤ	1式		φ18(7×19SS/0) L= 30060※	－	1	－	－	1	－	JIS G 3550 B種		
支柱落下防止ワイヤ定着板	2式	PL	12 × 320 × 480	－	1	－	－	2	－	SS400	HDZT77 (旧 HDZ55)	
		PL	19 × 118 × 440	－	1	－	－					
		PL	9 × 118 × 130.5	－	8	－	－					
アンカーボルト			M20 × 170 (ゆるみ止めナット)	－	1	－	－	16	－	SS400相当	HDZT49 (旧 HDZ35)	穿孔式埋込ボルト
土留板	86枚		500 × 90 × 3960	－	1	－	－	42	－			
			500 × 90 × 2175	－	1	－	－	1	－			
			500 × 120 × 3960	－	1	－	－	42	－			
			500 × 120 × 2175	－	1	－	－	1	－			

注) ※については、ワイヤの架設範囲から求めた参考値とする。
ワイヤメーカー決定後に余長を検討の上、適切なロープ長を決定のこと。

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大冢JCT間道管壁工事		
図面の種類	参考図 部材表 成田市 内回り	
縮 尺	図面番号	
設計会社名	エヌエス環境株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所	

工事工程表(参考)

7 / 7

工事名)阿見東IC～大栄JCT間遮音壁工事

施工区間	内 容	令和 6 年度									令和 7 年度									令和8 年度									備 考	
		3/四			4/四			1/四			2/四			3/四			4/四			1/四			2/四							
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
	全体工期	<div></div>																												
	余裕期間	<div></div>																												
	準備・片付け	<div></div>																												
阿見東IC～稲敷IC (外回り)	調査・割付図作成	<div></div>																												
	材料手配（製作）	<div></div>																												
	遮音壁工	<div></div>																											※路肩側固定規制時施工	
阿見東IC～稲敷IC (内回り)	調査・割付図作成	<div></div>																												
	材料手配（製作）	<div></div>																												
	遮音壁工	<div></div>																											※路肩側固定規制時施工	
【参考】	阿見稲敷間 舗装工事	<div></div>																											STEP1(Ⅱ期線部舗装)	
		<div></div>																											STEP2(中分側固定規制)	
		<div></div>																											STEP3(路肩側固定規制)	
	月出里工事	<div></div>																												
	下総IC～大栄JCT (内回り)	調査・割付図作成	<div></div>																											
		材料手配（製作）	<div></div>																											
遮音壁工		<div></div>																											※路肩側固定規制時施工	
【参考】	神崎大栄間 舗装工事	<div></div>																											STEP1(Ⅱ期線部舗装)	
		<div></div>																											STEP2(中分側固定規制)	
		<div></div>																											STEP3(路肩側固定規制)	
	国交省本体工事	<div></div>																												

首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～大栄JCT間遮音壁工事		
図面の種類	工事工程表(参考)	
縮 尺		図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事務所	